

行政評価シート(事後評価)

コード (104) 12-1-1	事務事業名 市民文化祭事業	所管部課 教育部社会教育課(旧生涯学習部社会教育課)
---------------------	------------------	-------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	市民の文化活動の広がりや市民の文化活動の質的向上を援助する。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等  市民文化祭を市民実行委員会と共同主催することによって事業を実施する。事業の企画立案及び運営は、市民実行委員会が行い、行政は会場確保及び経費の支出等の役割を担う。平成13年度からは、市民文化祭のメインテーマを設定して取組み、更に毎年、サブテーマを設定し実施している。		
事業開始時期	合併前	年度	実施形態
<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )			

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)			1,394	1,449	1,369
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
内訳	その他 ( )					
	一般財源		1,394	1,449	1,369	1,496
所要人員(B)	人		0.40	0.40	0.40	0.40
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		3,331	3,274	3,264	3,264
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		4,725	4,723	4,633	4,760
単位当たりコスト						
(E)=(D) / ( 実施回数 )	千円		4725	4723	4633	4760

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	実施回数	実績値	回	1	1	1	1
		実績値					
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	
一次	来場者数	実績値	人	17,571	17,274	15,291	
	参加者数	実績値	人	4,065	4,102	4,221	
二次	新たに文化活動に取り組んだ人数	実績値	人				
	文化関係入賞者数	実績値	人				
参加者数は年々増加の傾向にあるにもかかわらず、来場者数は減少傾向にある。このことは、参加者の質的低下と市民的不人気を暗示している。質的向上を目指す方向に転換しない限りこの傾向に歯止めをかけることは困難と思われる。二次成果指標については、把握していないため未記入							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	市民団体からはもっと発表の場を拡大してもらいたい旨の要望が出されているが、要望を全部を受け入れることは物理的又は経費的に困難である。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	他市では、文化協会(西東京市には一元的な協会は存在しない)が事業の担い手となり、補助金で実施しているところもある。予選会を実施して一定水準のものだけが参加できるシステムを導入している自治体もある。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

コード (104) 12-1-1	事務事業名 市民文化祭事業	所管部課 教育部社会教育課(旧生涯学習部社会教育課)
---------------------	------------------	-------------------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民の文化活動の広がりは一定程度充足してきたと思われるが、質的向上を図ることが今後の課題となっている。</p> <p>一定水準のものだけを参加するということを含めて実行委員会と質的向上の具体的方法論について協議する必要がある。これらの関連の中で会場の確保のあり方についても実行委員会と協議する必要がある。</p> <p>事業の性格的には限りなく補助金行政に近いので、この点についても実行委員会と協議する必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民文化祭は、市民文化活動の広がりや質的向上を目指すものである。</p> <p>平成16年度からの実績では、参加者は横ばいであり、来場者は減少している。このことは、評価指標欄にも記載のとおり、質的低下と不人気を暗示しており、市民文化祭の目指すところとは乖離がある。</p> <p>将来的には、市民文化祭の実行委員会を自主運営を基本とした組織へと変革し、活気ある文化祭としていくことが必要である。</p> <p>今後、実行委員会のあり方をはじめ事業実施方法の抜本的見直しを行うとともに、参加者負担金の徴収をはじめ文化施設の指定管理者制度に伴い新たに発生する施設使用料について受益者負担を導入することを検討されたい。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民文化祭については、一次・二次評価記載のとおり、参加者数は横ばい、来場者数は減少しており、市民文化活動の広がりや質的向上に向けて市民文化祭のあり方を見直す必要がある。</p> <p>今後制定する西東京市芸術文化振興条例を踏まえて、実行委員会のあり方をはじめ、抜本的に見直し、再構築されたい。</p>